

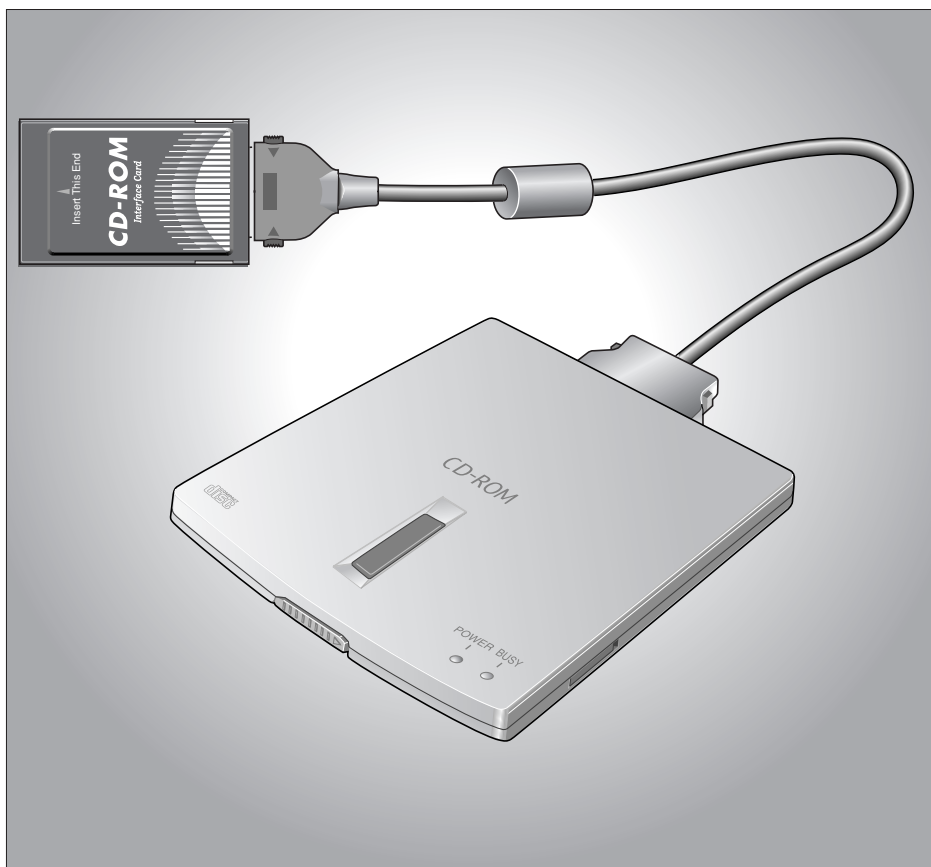


Victor・JVC

CD-ROMドライブ

取扱説明書

型名 **MP-CDX1**



お買い上げありがとうございます。

ご使用の前に

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

また「安全上のご注意」と「使用上のご注意」を必ずお読みください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

LET0208-001A

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

クラス1レーザー製品

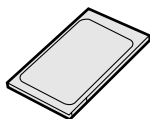
本機は、レーザーシステムと CLASS 1 LASER PRODUCT を内蔵しています。レーザー光線による視力障害を防ぐために、絶対に本機を分解しないでください。

- MicrosoftとWindows は 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Photo CD は Eastman Kodak Company の登録商標です。
- その他、各社名および各商品名は各社の商標または登録商標です。
- 画面の使用に際して米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。
- 本書の記載内容は予告なしに変更される場合があります。

付属品のご確認

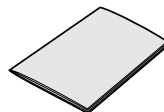
ご使用いただく前に、次のものがそろっているか確認してください。
万一、不足の品がありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

PCカード (PCMCIAタイプⅡ)

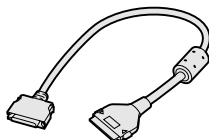


取扱説明書

[基本マニュアル
(本書)]

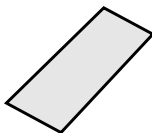


PCカードケーブル*¹





*¹ イラストは現物と一部異なる場合があります。

保証書



使用できるディスクについて

- CD-ROMは  のマークが入ったものをお使いください。
- 音楽CDは  のマークが入ったものをお使いください。



もくじ

はじめに	安全上のご注意	5
	使用上のご注意	7
	各部のなまえとはたらき	8
準備	モードスイッチの設定	9
	節電モードを設定する	9
	パソコンと接続する	10
	セットアップする	11
	デバイスドライバをインストールする ..	11
	セットアップを確認する	13
電源を切る	14	
使う	ディスクを入れる／取り出す	15
	ディスクを入れる	15
	ディスクを取り出す	15
	データを読み出す	16
	CD-ROM を使う	16
	音楽 CD を再生する	16
その他	お手入れ	17
	故障かな!?と思ったら	18
	仕様	21


安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
--	----------------------------

はじめに

準備

使う

その他

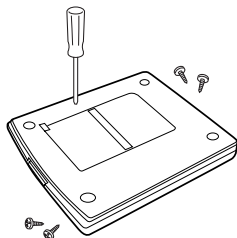
安全上のご注意

警告

絶対に本機を分解したり、修理・改造しないでください



分解禁止



クラス1レーザー製品

本機は、レーザーシステムと CLASS 1 LASER PRODUCT を内蔵しています。レーザー光線による視力障害の原因になることがあります。

- 内部の点検や修理などは、裏表紙のビクターPCテクニカルサポートセンターへお問い合わせください。

注意

本機を水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所（調理台や加湿器のそばなど）に設置しないでください



禁止


故障などの原因になることがあります。

使用上のご注意

環境について

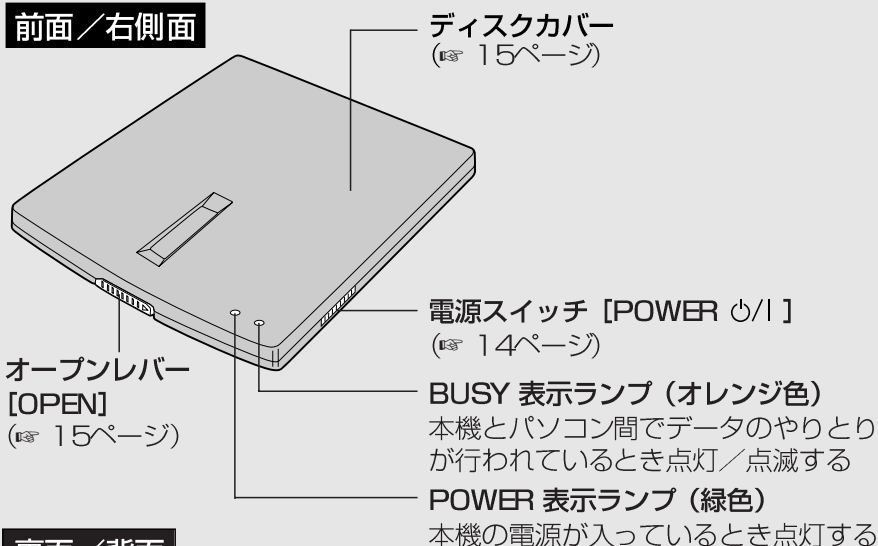
- 夏季の閉め切った自動車内や長時間直射日光の当たるところ、暖房器などの近くで使用したり、放置しないでください
変形・変色または故障の原因になることがあります。

ご使用について

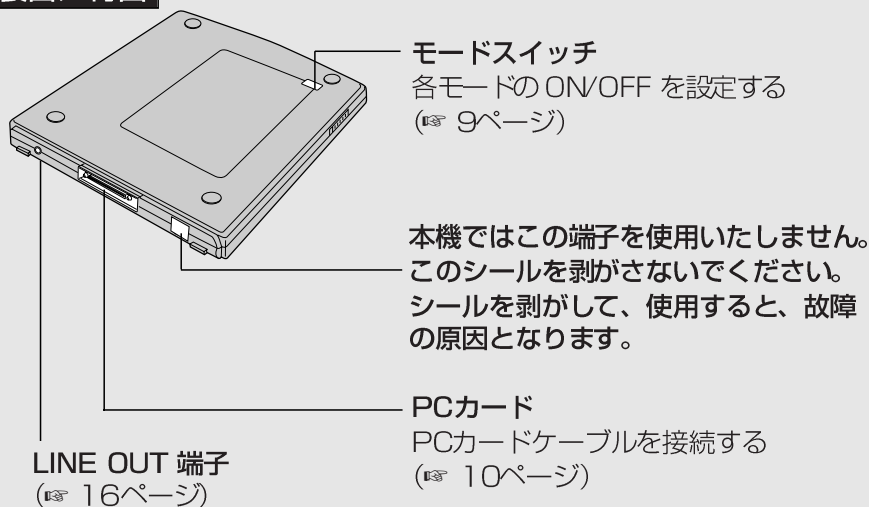
- 落下するなど強い衝撃や振動を与えないでください
故障の原因になることがあります。
また、ディスク回転中に本機に衝撃を与えると、ディスクが外れ、傷つくことがあります。
- PCカードやケーブルの端子に触れないでください
本機やパソコンの故障の原因になることがあります。
- 本機やディスクを結露した状態で使用しないでください
寒い場所から暖かい場所へ急に持ち込むと、水滴が付着（結露）し、誤動作、故障の原因になることがあります。
 - ディスクを取り出し約1時間放置したのち、ご使用ください。
- 本機に磁石など磁気をもつものを近づけないでください
磁気の影響を受けて、動作が不安定になることがあります。
- 機器内部に金属物を入れないでください
故障の原因になります。
- レンズに触れないでください
音とびしたり、データが正常に読み出しできなくなります。（ 17ページ）
- 隣接して使用しているラジオやテレビに雑音が入るときは
 - 2m以上離してください

各部のなまえとはたらき

前面／右側面



裏面／背面



お願い

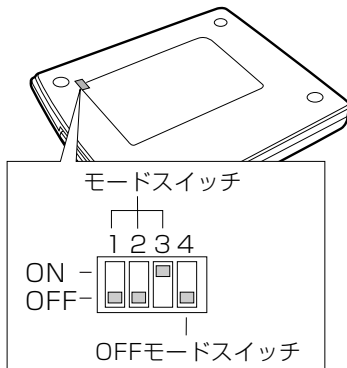
- ご使用いただく前に、必ず本機のレンズ保護シートを取りはずしてください。



モードスイッチの設定

設定する前に、本機の電源が切れていることを確認してください。
モードスイッチでは、「節電モード」を設定することができます。必要に応じて、ボールペンの先などで切り替えてください。

裏面



お知らせ

- モードスイッチは必ず「1」・「4」は「OFF」で、「3」は「ON」のままお使いください。

節電モードを設定する

出荷時は「OFF」に設定しています。

モードスイッチ	設定	内 容
2	ON	●節電モードで本機を動作させます。 標準モードでパソコンの動作が不安定な場合や、パソコンを長時間バッテリーで使用したい場合に設定してください。 (データ転送速度：最大12倍速*で動作します。)
	OFF	●標準モードで本機を動作させます。 (データ転送速度：最大16倍速*で動作します。)

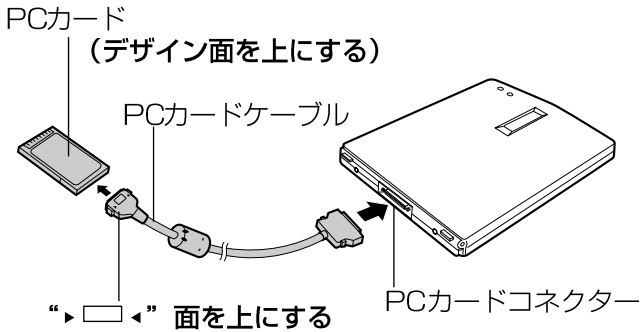
*パソコンの性能に依存し低下する場合があります。

パソコンと接続する

準備

1 カードとケーブルを本機に接続する

接続は確実に行ってください。

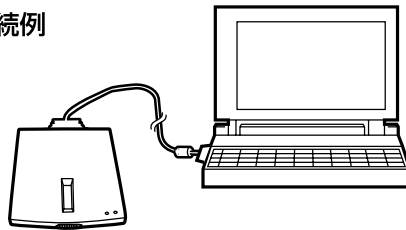


お願い

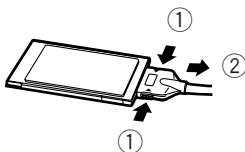
- 付属のカード・ケーブル以外は使用しないでください。(本機やパソコン本体を損傷する恐れがあります。)
- 付属のPCカードを、本機以外の機器で使用しないでください。

2 PCカードをパソコンのカードスロットに入れる。

接続例



- PCカードケーブルの取り外し



① 両側のタブを押しながら

② まっすぐに引き抜く

お願い

- PCカードケーブルを強く引っばらないでください。

セットアップする

デバイスドライバーをインストールする

お知らせ

- インストールするにはコンピュータの管理者権限を持ったユーザーでログインしてください。
- 「ドライバー署名オプション」設定が、[ブロック] に設定されていると、デバイスドライバーのインストールができません。「ドライバー署名オプション」の設定を変更してください。

1. パソコンの電源をいれる

Windowsが起動します。

2. 本機を、パソコンに接続する

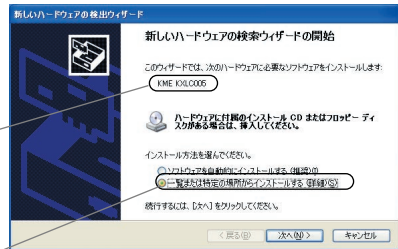
- ・ 本機の電源が自動的に入りPOWER表示ランプが緑色に点灯します。
- ・ 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されます。

3. ドライブ表示を確認する

KME KXLC005

4. 「一覧または特定の場所からインストールする」を選択し[次へ]をクリックする。

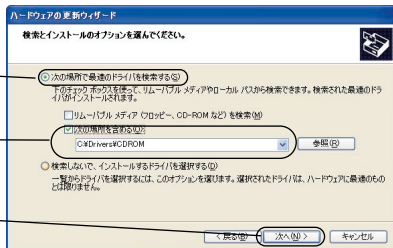
「ハードウェアの更新ウィザード」画面が表示されます。



セットアップする

5. 「次の場所で最適なドライバを検索する」を選択する。

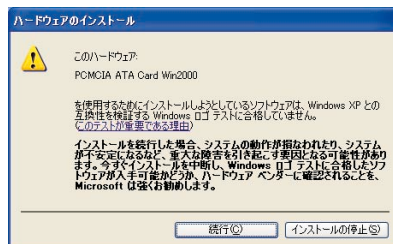
6. 「次の場所を含める」を選択して、入力バーに“C:\¥Drivers¥CDROM”と入力し、[次へ]をクリックする。



7. 「ハードウェアのインストール」画面が表示されますので、ドライブ表示を確認し[続行]をクリックする。

「…Windows ログテストに合格していません」のメッセージが表示されますが動作上に支障はありません。

8. デバイスドライバーがインストールされ「ハードウェアの更新ウィザードの完了」画面が表示されますので「完了」をクリックする。



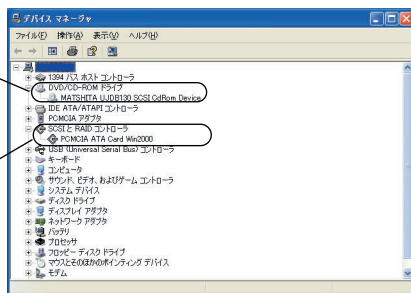
セットアップする

セットアップを確認する

1. **スタート** ボタンをクリックし、「マイコンピュータ」を右クリックする
2. 「プロパティ」をクリックする
「システムのプロパティ」画面が表示されます。
3. 「ハードウェア」タブをクリックする
4. **デバイスマネージャ** をクリックする
5. [DVD/CD-ROMドライブ] および「SCSIとRAIDコントローラ」をクリックし、表示内容を確認する

DVD/CD-ROMドライブ
MATSHITA UJDB130
SCSI CdRom Device

SCSIとRAIDコントローラ
PCMCIA ATA Card Win2000



使
う

電源を切る

電源を切るには、ご使用状態によって以下の3つの方法があります。

- 電源スイッチをスライドさせる

パソコンを使用中、本機への電源供給を一時中止するとき。

- パソコンの電源を切る

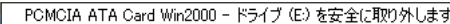
パソコンの作業を終了するとき。

- PCカードを取り外す

パソコンを使用したまま、PCカードを取り外すとき。

PCカードを取り外す前に、データの読み出し、音楽再生などの動作は必ず終了し、本機からディスク（メディア）を取り出してください。

① 画面右下のタスクバーにある取り外しアイコン  をクリックする

② 表示されたドライブの取り外し  ボタンをクリックする

③ 「ハードウェアの取り外し」ガイドが表示されたらPCカードをパソコンから取り外す



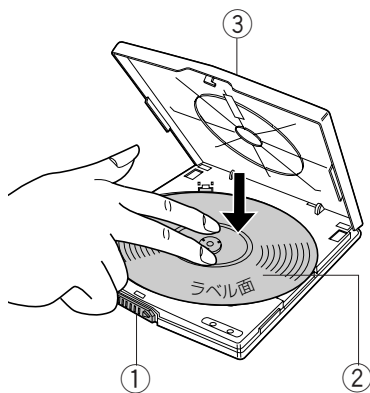
（表示は、しばらくすると自動的に消えます）

ご注意

- 付属のPCカードを使って接続した状態で本機の電源を切ると、パソコンが本機を認識できなくなる場合があります。再度本機を使うには、パソコンを再起動してください。
- パソコンは AC 電源で使用することをお勧めします。
（本機を使用する場合、パソコンのバッテリーの消耗が早くなります。パソコンがバッテリー消費表示をしたときは、すぐにパソコンを AC 電源使用に切り替えてください。）
- 本機の電源スイッチを切っても、パソコンの電源が入っている場合、PCカードがパソコンから約 0.1W の電力を消費しています。お使いにならないときは、節電のためPCカードを抜くことをお勧めします。
- パソコンの設定（サスペンド/リジューム機能など）によっては、パソコンの電源を切っても本機の電源が切れないことがあります。その場合、本機の電源スイッチをスライドさせて電源を切ってください。

ディスクを入れる／取り出す

ディスクを入れる

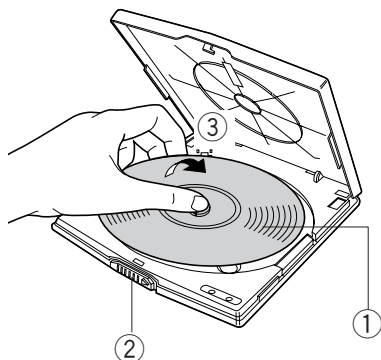


- ① オープンレバーをスライドさせて、ディスクカバーの手前を持ち上げる（開く）
- ② ディスクを入れる
ディスクの中心付近をディスクが固定されるまで指で押さえます。
- ③ ディスクカバーを閉じる

お願い

- ディスクは、確実にセットしてください。（確実にセットしないと、ディスクが外れ、傷つくことがあります。）

ディスクを取り出す



- ① ディスクの回転が完全に止まるのを確認する
- ② オープンレバーをスライドさせて、ディスクカバーの手前を持ち上げる（開く）
- ③ ディスクを取り出す
中央部分を押さえながら、端の方からつまみあげるようにして、取り出します。

お願い

- 本機を使用しているアプリケーションを終了させるなどして、本機のBUSY表示ランプが消灯していることをご確認ください。

データを読み出す

CD-ROM を使う

CD-ROM の使用方法については、それぞれの CD-ROM (アプリケーション) に付属の説明書や Readme ファイルなどをご参照ください。

お知らせ

- 音声や音楽が本機の LINE OUT 端子から出るものがあります。
[音楽 CDデータ (オーディオトラック) を含んだゲーム CD-ROM、CD Extra、Portfolio CD (Photo CD) など]
本機の LINE OUT 端子に市販のアンプ内蔵スピーカーを接続してください。また、パソコンのサウンドシステムに LINE IN 端子がある場合は、市販のオーディオケーブルを使用して、LINE OUT 端子と接続してください。

音楽 CD を再生する

パソコンに接続した状態で、パソコンの音楽 CD 再生ソフトを使って、音楽を聞くことができます。

お知らせ

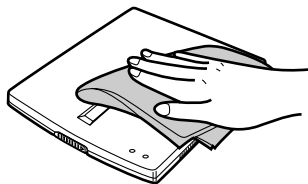
- デジタル再生できないパソコンでは本機の LINE OUT 端子に市販のアンプ内蔵スピーカーを接続してください。また、パソコンのサウンドシステムに LINE IN 端子がある場合は、市販のオーディオケーブルを使用して、LINE OUT 端子と接続してください。
- モバイルミニノートPC で本機を使用する場合、本機に音楽 CD を入れると、Audio CD(音楽CD)と認識し、「Windowsが実行する動作を選んでください。」というダイアログが表示されますのでオーディオCDの再生を選ぶと、自動的に音楽再生を始めます。自動的に再生されない場合は、以下の手順に従って音楽CD再生ソフトを起動させてください。

- 1.すべての「プログラム (P)」メニューの「アクセサリ」から、「エンターテインメント」を選び、「Windows Media Player」を起動させる。
- 2.「プレビュー」又は「CDからコピー」のタグを選択し、再生したい曲を選び、再生ボタン▶をクリックすると音楽再生が始まります。

お手入れ

■本体表面が汚れたら

柔らかい布でふいてください。



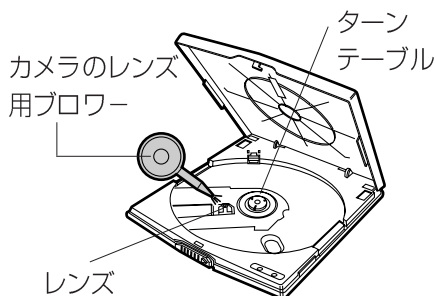
■ディスクが汚れていたら

柔らかい布で、内側から外側へ放射状に軽くふいてください。



■レンズが汚れていたら

レンズをカメラのレンズ用ブロー（市販品）でお手入れしてください。



お願い

- レコードクリーナー、静電防止スプレーや薬剤（ベンジン、シンナー、アルコールなど）は使わないでください。変形、変色の原因になります。

故障かな!? と思ったら

まず、次の表に従って確認してください。それでも直らないときは、「ビクターPCテクニカルサポートセンター」(裏表紙)にご相談ください。

こんなときには

ここをお調べください

1 本機がパソコンに認識されない、または正常に動作しない

モードスイッチ「4」の設定が「ON」になっていませんか？

設定を「OFF」にしてください。(☞ 9ページ)

PCケーブルまたはPCカードが正しく接続されていますか？

正しく接続されているかご確認ください。

☞ 10ページ

パソコンにPCカードが確実に奥まで挿入されていますか？

正しく接続されているかご確認ください。

☞ 10ページ

ケーブルのピンが曲がったり、折れたりしていませんか？

お買い上げの販売店またはビクターPCテクニカルサポートセンターにご相談ください。

モードスイッチ「3」が「OFF」に設定されていませんか？

モードスイッチ「3」を「ON」に設定してください。

☞ 9ページ

(次ページに続きます。)

故障かな!? と思ったら

こんなときには

ここをお調べください

1

本機がパソコンに認識されない、または正常に動作しない

パソコンのバッテリーが消耗していませんか？

パソコンは AC 電源で使用することをお薦めします。モードスイッチ「2」の設定を「ON」（節電モード）にしてください。

2

本機、PCカードなどが温かい

故障ではありません。

（異常に高温になる場合は、お買い上げの販売店またはビクターPCテクニカルサポートセンターにご相談ください。）

3

音とびしたり、データが読めない

ラベル面を上にして、ディスクを入れていますか？

ディスクの向きをご確認ください。

☎ 15ページ

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

COMPACT
disc

のマークが入ったディスクを使用していますか？

お使いのディスクをご確認ください。

ディスクまたは本機のレンズが汚れていませんか？

お手入れしてください。

☎ 17ページ

ディスクに傷がありませんか？

本機に異常がないことを確かめるために、別のディスクに取り替えてみてください。

その他

（次ページに続きます。）

故障かな!? と思ったら

こんなときには

ここをお調べください

3

音とびしたり、
データが読め
ない

本機やディスクが結露していませんか？

ディスクを取り出して約1時間放置してください。

ゴミが本機のターンテーブルの上に付着していませんか？

お手入れしてください。

☞ 17ページ

4

音楽 CD、
CD-ROM の音
が聞こえない

パソコン側の音量ボリュームを下げすぎていませんか？
また、音量ボリュームの設定が「OFF」になっていませんか？

パソコン側の音量ボリュームを調整してください。

LINE OUT 端子 使用時

LINE OUT 端子にプラグがしっかり接続されていますか？

しっかり接続してください。

☞ 8ページ

5

本機の電源スイ
ッチをスライド
させたのに、本
機の電源が切れ
ない

パソコンの PC カードスロットから、PCカードを抜いてください。

そ
の
他

仕 様

使用環境	温度 5℃～35℃ 湿度 20%～85% (結露なきこと)
保存環境	温度 -20℃～55℃ 湿度 15%～85% (結露なきこと)
本体外形寸法	130 (幅)×157 (奥行き)×16.5 (高さ) mm
本体質量	約 250 g
電 源	PC カードスロット電源 DC 5 V —付属のインターフェースカード使用
対応インターフェース	ATAPI (PCカードは PCMCIA2.1/JEIDA4.2 準拠)
PCカードコネクタ	専用コネクタ 50 ピン
バッファ容量	128 KB
データ転送速度*1	標準モード 1050 KB/s (内周：7 倍速) —2400 KB/s (外周：16 倍速) 節電モード 800 KB/s (内周：5.3 倍速) —1800 KB/s (外周：12 倍速)
アクセスタイム	1/3 ストローク：150 ms
消費電力	標準モード CD-ROM 再生時： 約3.7 W 本機電源スイッチ「切」の時： 約0.1 W 節電モード CD-ROM 再生時： 約3.4 W 本機電源スイッチ「切」の時： 約0.1 W

*1 偏重心ディスク (重心が中心からずれたディスク) を使用した時など、ディスク 回転中の振動が大きい場合に遅くなることがあります。

仕 様

対応 CD	CD-DA (音楽 CD)、VIDEO CD* ² 、CD-i* ² 、 CD-ROM (Mode 1、Mode 2 Form 1)、 CD-ROM XA (Mode 2 Form 2)、 Photo CD* ³ (マルチセッション対応)、CD Extra、 CD-R* ⁴ 、CD-RW* ⁴
エラーレート	10 ⁻⁹ 以下 (ソフトリードエラー) 10 ⁻¹² 以下 (ハードリードエラー)
オーディオ出力端子	LINE OUT 端子
PCカード	電源 DC 5 V 約20 mA カードタイプ PCMCIA タイプII
PCカードケーブル	カードの外形寸法 54 (幅)×85.6 (奥行き)×5 (高さ) mm ケーブルの長さ 約400 mm (コネクタを除く) データ転送速度 最大3 MB/s 質量 約110 g (ケーブルを含む)

*² VIDEO CD、CD-i 使用時には市販の MPEG 再生用ビデオカードやソフトなどが別途必要です。

*³ Photo CD 使用時には市販の再生ソフトが別途必要です。

*⁴ CD-R および CD-RW メディアは読み出し専用です。(本機では書き込みできません。)

●お問い合わせ先は

ビクターPCテクニカルサポートセンター

(土日祝祭日及び弊社休日を除く10:00~18:00)

☎ (046)278-1940



Victor・JVC

日本ビクター株式会社

ITネットワーク事業統括部

〒242-8514 神奈川県大和市下鶴間1644 電話 (046)278-1892